

# スポーツ史 学会だより

第140号

2021年3月15日発行

スポーツ史学会事務局

〒174-0053 東京都板橋区清水町92-1

東洋大学総合スポーツセンター

谷釜研究室内

TEL : 03-6454-3182

E-mail : tanigama@toyo.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

## I. 事務局報告

### 1. 会況報告(2021年2月28日現在)

- 1) 会員総数225名、1機関  
(正会員206名、学生会員19名、賛助会員1機関)
- 2) 会費納入状況

2020年度納入者数	188名
2019年度納入者数	206名
2018年度納入者数	210名
2017年度納入者数	205名
- 3) 今年度会費収入総額 1,475,000円

### 2. 会費納入のお願い

今年度会費(正会員8,000円、学生会員5,000円、賛助会員一口10,000円以上)の納入はお済みでしょうか。未納の会員は下記まで納付をお願いいたします。

会則第9条により、3年を越えて会費を未納の場合には、会員資格を喪失することになります。また、2年間会費未納の場合には一部会員サービスを停止させていただきます。なお、会費納入状況等についてのご質問がある場合は、事務局までお問い合わせください。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

### 3. 会議の開催

以下の会議が開催されました。

#### 【理事会】

第155回 2021年3月4日 オンライン形式にて開催

#### 【編集委員会】

第4回 2021年3月4日 オンライン形式にて開催

### 4. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2021年1～3月号が事務局に届いています。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。

なお、特集記事は<http://www.scj.go.jp>からも閲覧可能です。

### 5. スポーツ史学会30周年記念誌の献本

2017年度にスポーツ史学会30周年記念誌『スポーツ史研究の未来』が完成し、会員の皆さんにお届けしました。事務局に若干の余部がございます。所属先の図書館や、公的機関等に納本して下さるという会員に限り、お分けいたしますので、事務局まで必要部数をご連絡ください。(送料は事務局で負担します)

### 6. 書籍の寄贈について

事務局に、下記の書籍を寄贈いただきましたので、お知らせします。

高嶋 航・金 誠(編)『帝国日本と越境するアスリート』  
(塙書房、2020年12月刊行)

竹内通夫(著)『女學生たちのプレーボール:戦前期わが国女子野球小史』(あるむ、2021年2月刊行)

## 7. スポーツ史学会第35回大会について

第35回大会は、以下の通り開催予定です。

期 日：2021年12月4日(土)～5日(日)

場 所：日本体育大学 東京・世田谷キャンパス

## II. 理事会報告

### 第155回理事会

第155回理事会が次の通り開催されました。

期 日：3月4日(木) 14時00分～16時40分

形 式：オンライン会議(Zoom)

出席者：松本芳明(会長)、瀧元誠樹(理事長)、鶴木千加子、市場俊之、佐々木浩雄、林 郁子、福井 元(学会大会担当)、矢野裕介、松浪 稔、谷釜尋徳(事務局)

欠席者：なし

議長：瀧元誠樹

#### 1. 議事録確認

- 1) 第153回・第154回 理事会議事録の確認
- 2) 2020年度 総会議事録の確認

#### 2. メール審議

- 1) 会員の入会について
- 2) 『ひすぼ』第109号の特集テーマおよび設定趣旨について
- 3) 「体育・スポーツ界におけるジェンダー平等宣言」への団体名の記載について

#### 3. 報告事項

- 1) 会況報告
- 2) 会員の所属変更
- 3) 『スポーツ史研究』第34号の編集進捗状況について
- 4) 『ひすぼ』第108号の編集進捗状況について
- 5) 第34回学会大会 会計報告
- 6) 日本学術振興会賞の推薦について
- 7) 第35回学会大会について
- 8) その他

#### 4. 審議事項

- 1) 2022年度 学会大会(第36回大会)当番校について
- 2) 学会賞・奨励賞について
- 3) 年間計画について
- 4) その他

①第35回学会大会における「ハイブリッド」形式の採用について

②スポーツ博物館リスト更新手続きについて

## 5. その他

## III. 編集委員会報告

### 1. 『スポーツ史研究』への投稿

現在、2021年3月発行予定の第34号の編集作業が終わり、会員に向けて発送しました(「学会だより」140号に同封)。

『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けておりますが、第35号に掲載を希望する場合は、原則として5月末までにご投稿ください(ただし審査状況によりこの限りではない場合もあります)。

投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開き及び学会ホームページに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認ください。

**投稿先は、次の通りです。**

〒480-1197

愛知県長久手市片平二丁目9

愛知淑徳大学 健康医療科学部 矢野研究室

スポーツ史研究編集委員会 宛

yyano@asu.aasa.ac.jp

## IV. 会報『ひすぼ』報告

### 1. 『ひすぼ』特集テーマの募集について

現在、第110号以降の特集テーマを募集していますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

## V. 会員の動向

### 1. 入会・退会・種別変更

<入会>

次の方の入会が承認されました。(敬称略)

正会員

川本 真浩(高知大学 人文社会科学部)

<種別変更>

次の方の会員種別変更が承認されました。

(敬称略)

佐藤 亮平(学生会員→正会員)

## 2. 所属変更について

以下の会員から所属変更の届出がありました。

(敬称略 ( ) 内は新所属先)

佐藤 亮平 会員 (宮城教育大学)

4月になり、新年度になると、所属先、連絡先等  
が変わる会員が多くいらっしゃいます。

所属先、連絡先住所等に変更があった場合には、  
必ず事務局までご一報ください。所属変更、連絡  
先の変更がないまま住所不明になる会員もいらっ  
しゃいます。

なお、会員の皆様への諸連絡を円滑にするため  
に、メールアドレスに変更があった方は、必ず事  
務局までお知らせ下さい。

## 3. 会員資格の喪失と退会について

スポーツ史学会会則第9条に則り、3年間会費未納の  
方は、会員資格を喪失します。

現在、7名の方が、2018年度以降の年会費未納とな  
っております。2020年度末で会員資格を喪失すること  
になりますので、該当する会員は至急会費の納入をお  
願いします。

また、会員が本学会を退会する際には、会員であつ  
た期間の会費を納入していただいたからの退会承認と  
なります。

大学院を修了し、研究活動を継続せず退会する場合  
は、退会手続(事務局へご連絡ください)を忘れずにし  
てください。退会手続が遅れると、次年度の会費が発  
生します。

学生会員の推薦者となった会員の先生も、この点に  
ご留意いただき、ご指導をお願いいたします。特に留  
学生の帰国の際に、会員継続の意思がない場合は退  
会手続を忘れずをお願いいたします。